

科目名	児童サービス論	
担当者	川戸 理恵子 / KAWATO, Rieko	
科目情報	特別講座科目 / 選択 / 後期 / 講義 / 2単位 / 2年次	
	司書資格科目 / 必修 (法定科目名「児童サービス論」)	
科目概要	授業内容	図書館における児童サービスは乳幼児から青少年まで幅広い年齢を対象として行われるサービスである。そのなかで扱われる資料やサービスについて解説をする。
	到達目標	児童サービスにおいて扱われる多種多様な資料やサービスの種類と方法、サービス対象者の特徴を理解したか。また、子どもに対する読書教育の意義や児童サービス担当職員の役割について理解したか。
授業計画	(1) 児童サービスの意義 (2) 児童サービスの歴史 (3) 児童の発達と読書興味 (4) 児童資料の種類・1 (5) 児童資料の種類・2 (6) 児童資料の選択と組織化 (7) 児童サービスの運営・1 (8) 児童サービスの運営・2 (9) 読み聞かせの実際 (10) ストーリーテリングの実際 (11) ブックトークの実際 (12) ヤングアダルトサービス (13) 学校図書館における図書館サービス (14) 児童サービスの現状と今後の展望 (15) 総まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・不明な点がある場合は適宜確認し、解決すること。
使用教材・参考文献	【教】堀川照代編著『児童サービス論』日本図書館協会 2009年 ISBN 978-4-8204-0821-5	
成績評価方法と基準	課題への取り組み (25%)、最終レポート (75%) により評価を行う。児童サービスにおける知識を身につけた者を合格とする。	
備考	「図書館概論」および「図書館サービス概論」を修得済みである者の受講が望ましい。	